

令和元年度第1回富里市水道事業運営協議会 会議録

- 1 開会年月日 令和元年7月9日（火）
開会場所 富里市水道事業所 会議室
開会時間 午後1時30分
閉会時間 午後2時00分

2 委員

職 名	氏 名	出欠の状況
会 長	内 田 三 十 四	出席
職務代理	山 田 照 好	出席
委 員	梁 田 富 郎	出席
委 員	宮 本 和 子	出席
委 員	戸 村 恭 子	出席
委 員	森 岡 眞 美	欠席
委 員	菅 谷 広	出席
委 員	藤 崎 富 雄	欠席

出席者6名，欠席者2名

3 事務局

富 里 市 長 相 川 堅 治
都市建設部長 森 秀 樹
都市建設部上下水道課
参 事 萩 原 三 夫
主 幹 小 川 豊
副 主 幹 並 木 義 昭
副 主 幹 横 瀬 成 幸
主 査 石 井 慎 一
主 査 補 原 加 津 良

4 会議に付した議題及び結果

- (1) 平成30年度富里市水道事業会計決算及び事業報告について
承認（可決）

5 審議の経過

開 会

(会長)

富里市水道事業運営協議会条例第6条第2項の規定により委員の過半数以上の出席がありますので、この会議は成立します。

ただいまから、令和元年度第1回富里市水道事業運営協議会を開会いたします。

市長挨拶

(市長) ～挨拶～

議 題

(1) 平成30年度富里市水道事業会計決算及び事業報告について

(会長)

本日は議題が1つでございます。

よろしくご審議のほどお願いいたします。

議題(1)平成30年度富里市水道事業会計決算及び事業報告について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

それでは、平成30年度富里市水道事業会計決算及び事業報告につきまして、ご説明させていただきます。

平成30年度富里市水道事業決算書の3ページをお願いいたします。

はじめに、事業報告書になりますが、1.概況(1)総括事項 イ 事業の状況につきましては、平成30年度の給水件数は、前年度比2.33%増の1万7,442件、総配水量は、前年度比1.11%減の451万380立方メートル、一日平均配水量は前年度比1.11%減の1万2,357立方メートルとなりました。

詳しくは、9ページをお開きください。

こちらの表は、業務量を前年度と比較し、整理したのですが、項目の1段目の年度末給水人口は、前年度比0.16%増の3万9,900人となり、その下の年度末給水件数は、前年度比2.33%増の1万7,442件となりました。

表の中段でございますが、年間総配水量、その下の一日平均配水量は前年度比1.11%の減となりました。

その2段下の年間総有収水量は、前年度比0.96%の増となりました。

最下段の有収率につきましては前年度比1.6ポイント増加の82.8%と

なりました。

有収率の向上にあたっては、毎年度、地下漏水調査を実施し、漏水の早期発見、早期対応に努めているところでありますが、漏水調査区域外で発生する地下漏水などは、地表に現れるまでに時間がかかるものや現れにくいものもあり、発見が難しい状況ではありますが、有収率の向上を図ることは、水道事業を営営する上で重要な課題でありますので、今後も配水管路の漏水調査を計画的に実施して、早期発見、早期対応に努めてまいりたいと考えております。

3ページにお戻りください。

つづいて、ロ・経理の状況についてでございますが、収益的収支は、事業収益が前年度比3.35%減の9億6,316万5,709円、事業費用が前年度比0.35%減の9億2,626万5,549円となり、その結果3,690万160円の黒字となりました。

10ページをお願いします。

こちらの表は、収益的収支の内訳につきまして、前年度決算額と比較した表でございます。

まず上の表(2)事業収入に関する事項についてですが、1段目の給水収益は、前年度比1.48%の増となりました。

給水件数が増加したことによるものと考えられます。

次に給水収益の3段下の他会計補助金につきましては、前年度比97.82%の減となりました。

その下の長期前受金戻入につきましては、固定資産の減価償却費のうち、補助金等で取得した資産の減価償却費見合い分を計上したものです。

次にその下の加入金ですが、前年度比16.26%の減となりました。

加入金の内訳についてですが、7ページをお願いします。

左上の表、ハ・加入金調定状況の表をご覧ください。

平成30年度は口径13ミリの加入件数が、60件、前年度の146件減、20ミリの加入件数が、177件、前年度の49件増、25ミリが前年度の1件減、合計では237件となりました。

前年度と比較しますと98件の減でございます。

10ページをお願いします。

上の表の(2)事業収入の合計は、前年度比3.35%減の、9億6,316万5,709円でございます。

次にこの下の表、(3)事業費に関する事項についてでございますが、原水及び浄水費の減によりまして、合計は、前年度比0.35%減の9億2,626万5,549円となりました。

8ページをお願いします。

工事の概要としまして配水管更新工事を実施し、石綿管の更新を行いました。
また、既設管充填及び舗装復旧工事・配水管切替工事を実施しました。

そのほかに、浄水場施設更新工事を実施し、老朽化した受変電・計装設備等の更新を行いました。

工事内容については、記載のとおりでございます。

11ページをお願いします。

下の表、(2) 企業債の概況についてですが、平成30年度の借入高は9,000万円、当年度償還高が1億1,280万81円で、平成30年度末の借入残高は15億5,359万9,649円でございます。

13ページをお願いします。

資本的収入及び支出についてでございますが、上の表、資本的収入の決算額は9,455万1,600円でございます。

内訳は、企業債、出資金、寄附金でございます。

下の表、資本的支出でございますが、決算額は3億65万8,387円となりました。

内訳は、建設改良費、企業債償還金でございます。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填いたしました。

16ページをお開きください。

富里市水道事業剰余金処分計算書(案)でございますが、平成30年度の未処分利益剰余金は、1億4,890万160円となりました。

この処分につきましては、平成30年度に減債積立金から企業債の償還に充てました、1億1,200万円を資本金へ組入れ、平成30年度の純利益、3,690万160円を減債積立金に積立てることを、議案として9月議会に提出する予定でございます。

17ページ以降の附属書類につきましては、法令により添付を義務付けられている付属書類並びに明細書でございます。

説明は以上でございます。

(会長)

事務局より説明がありましたが、質問等がありますか。

(委員)

9ページの有収率が1.6ポイントも上昇したということは、非常に喜ばしいですね。

やはり、漏水調査を地道にやってきた結果が表れ始めたということでしょうか。

(事務局)

昨年度は漏水修理を41箇所おこなっております。

(委員)

数値的に有収率は平成28年度と同レベルに戻りましたね。

平成29年度は有収率が下がっていましたから。

(委員)

老朽化した配水管の更新工事も着実に400メートルもやって立派だと思います。

(会長)

他に質問等がありますか。(なしとの声あり)

議題(1)「平成30年度富里市水道事業会計決算及び事業報告について」の採決を行います。本議題について承認(可決)される方は挙手願います。

挙手全員です。よって本議題は、承認(可決)されました。

本日の議題は以上です。

その他

(会長)

それでは、その他について事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

それでは、その他として消費税改正に伴う条例改正についてご説明いたします。

本年10月1日から消費税及び地方消費税を合わせた税率が8パーセントから10パーセントに引き上げられることに伴い、水道の加入金及び料金の額を改定するため6月議会におきまして給水条例を改正いたしました。

内容については、お配りした資料のとおりです。

また、平成30年12月に成立した水道法の一部を改正する法律により、指定給水装置工事事業者の更新制度が導入されたことに伴い、指定の更新に関わる手数料を設定する必要性が生じていることから、改正条例案の上程について9月議会に向け準備を進めております。

以上です。

(委員)

初歩的な質問ですが、消費税は国が定めるわけですが、それをわざわざ条例改正しないといけないものなのですか。

(事務局)

消費税は国が定めるものではありませんが、水道料金については条例に基づいて料金をいただくということが基本となりますので、6月議会において条例を改正させていただきました。

(委員)

最近、水道業界は厳しい状態に直面していますよね。

国は広域化を勧めてきたり、少子高齢化に伴う使用水量の減少、職員の数も減ってきたり。

富里市も印旛広域の一員として、最近の情勢で何か動きはありますか。

(事務局)

広域化の動きですが、昨年度から印旛広域の構成団体において、広域化の調査研究を行っています。

先ほどのお話のとおり職員数の減少、少子高齢化に伴う使用水量の減少による経営状態の悪化がどこの団体においてもこれからの課題となっております。

それに対応するためにスケールメリットを活かした広域化が有効な手段の一つとして研究しているところです。

(会長)

その他は何かありますか。(なしとの声あり)

(事務局)

それではその他の報告事項といたしまして、次回運営協議会の開催予定でございますが、11月を予定しております。

議題としましては、「令和元年度上期水道事業報告について」を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

また、本年10月31日をもって現水道運営協議会委員の任期が満了となりますが引き続きのご意向を確認させていただいたところ、皆様にご快諾をいただきましたので次回会議におきまして、委嘱状を交付させていただく予定です。

閉 会

(会長)

それでは、以上をもちまして令和元年度第1回富里市水道事業運営協議会を閉会させていただきます。